

令和2年度 3学期終業式

おはようございます。コロナで振りまわされた令和2年度が今日で終わり、明日からは春休みに入ります。この1年間どうだったでしょうか。自分はこれだけ成長したといえるものがありますか。年度変わりの節目に振り返り、次の年度に向けて備えてください。

さて、安来から日本海側を通っていくと青森駅まで約1200km。この距離歩いて行くと10日と6時間とグーグルマップでは出てきます。突然なに？と思っているかもしれません。自分のことで恐縮ですが、私は健康のため5年ほど前から天気やスケジュールが許せば朝1時間弱、約6km歩いています。4月に安来高校に来てから今日までで358日が過ぎました。そのうち何日歩けたと思いますか。208日、約58%にあたります。1日歩く距離はたった6kmですがこの1年間の総距離が1248kmになり安来から青森まで歩いたことになります。ちなみに、そのうち3.9kmはジョギングしていますのでジョギングした距離は811.2km安来から新潟までの距離になります。このように一気に青森まで歩くことはできませんが、毎日少しずつ積み上げていけばこんな驚く数字になります。

こんな話をすると自慢？と思っている人がいるかもしれません。3年ぐらい前からいろいろな人にこの朝のウォーキングの話をしています。なぜ人前でこんな話をしたいと思いますか。それは自分の怠け心に勝つためです。毎朝、起きたとき、今日は歩くのどうしようかな、雨が降ってないかななど歩けない理由を探し、自分の怠け心と戦っています。そのとき、いろいろな人に話した手前、あまり歩いてないとみっともないなど、自分を奮い立たせるために、自分で自分に足かせをしているのです。自分の精神力だけでは55%を超える日数を歩くことは難しかったかもしれません。見えざる目に見守られ、こうして自分の怠け心と戦えたのだと思います。来年度も50%を目指して頑張ろうと思っています。

皆さんも、来年度からと言わず、明日からでも何か小さなチャレンジをしてみませんか。例えば数学の問題を毎日1問解くとか、英単語毎日10個覚えるとかみんなの前で宣言して取り組んでみませんか。毎日の少しずつの積み重ねがこのように大きな成果になります。2年生は共通テストまであと296日、1年生も661日、毎日続ければかなりの成果が得られるはずです。ぜひ何か毎日続けることをやってみてください。小さな一歩が大きな差になって表れてきます。ホンダの創始者本田宗一郎さんも次のように言っておられます。「少しずつでも良い、日々前進して欲しい。それが半年、1年と経つと大きな差となって現れるはずだ。移りゆく時代の中で、停滞は相対的には退歩である。」と。

4月には新入生も入ってきて、先輩になるわけです。教育目標の「きびしく 高く 美しく」を実践する先輩として、なにかこれほど小さくても誇れるものをもって欲しいと思います。

事故なく充実した春休みを送り、始業式には元気な姿でお会いしましょう。